二、右者陸軍一等兵ヲ命ス　第四中隊　陸軍衛生二等兵　小林政吉
三、右者陸軍衛生上等兵ヲ命ス　第四中隊　陸軍軍曹　細川勲
五、大隊本部勤務ヲ命ス　第四中隊　陸軍曹長　吉田滋
六、免第四中隊　同　加藤通明
右願書ノ通リ独立歩兵第十五大隊附任官陸軍主計中尉南進取扱複分
任官ヲ免ス命ス

作命

二、右大五作命第四号
独立歩兵第十五大隊命令　一月十五日一六〇〇　屋嘉部
一、来ル二十日師団長当隊ノ検閲ヲ実施セラル
二、大隊ハ受検ノ為メ江マ陣地附近ノ陣地構築ヲ促進セントス
三、各中隊長（除第三中隊）歩兵砲中隊、配属部隊ハ明十六日〇九〇〇迄ニ各々一分隊（下士官以下十名）ヲ志堅原ニ差出シ第三中隊長松島少尉ノ指揮ニ入ラシムヘシ
服装ハ軍装ニシテ背嚢ヲ除キ（円匙五十字鍬五）ヲ携行スルモノトス
四、第三中隊長松島少尉ハ前項人員ヲ併セ指揮シ江マ陣地構築ヲ促進シタル後二十日一七〇〇夫々原所属ニ復帰セシムヘシ
五、各中隊長ハ自十六日至二十日間江マ陣地ノ陣接陣地構築ヲ促進スヘシ
大隊長　飯塚豊三郎

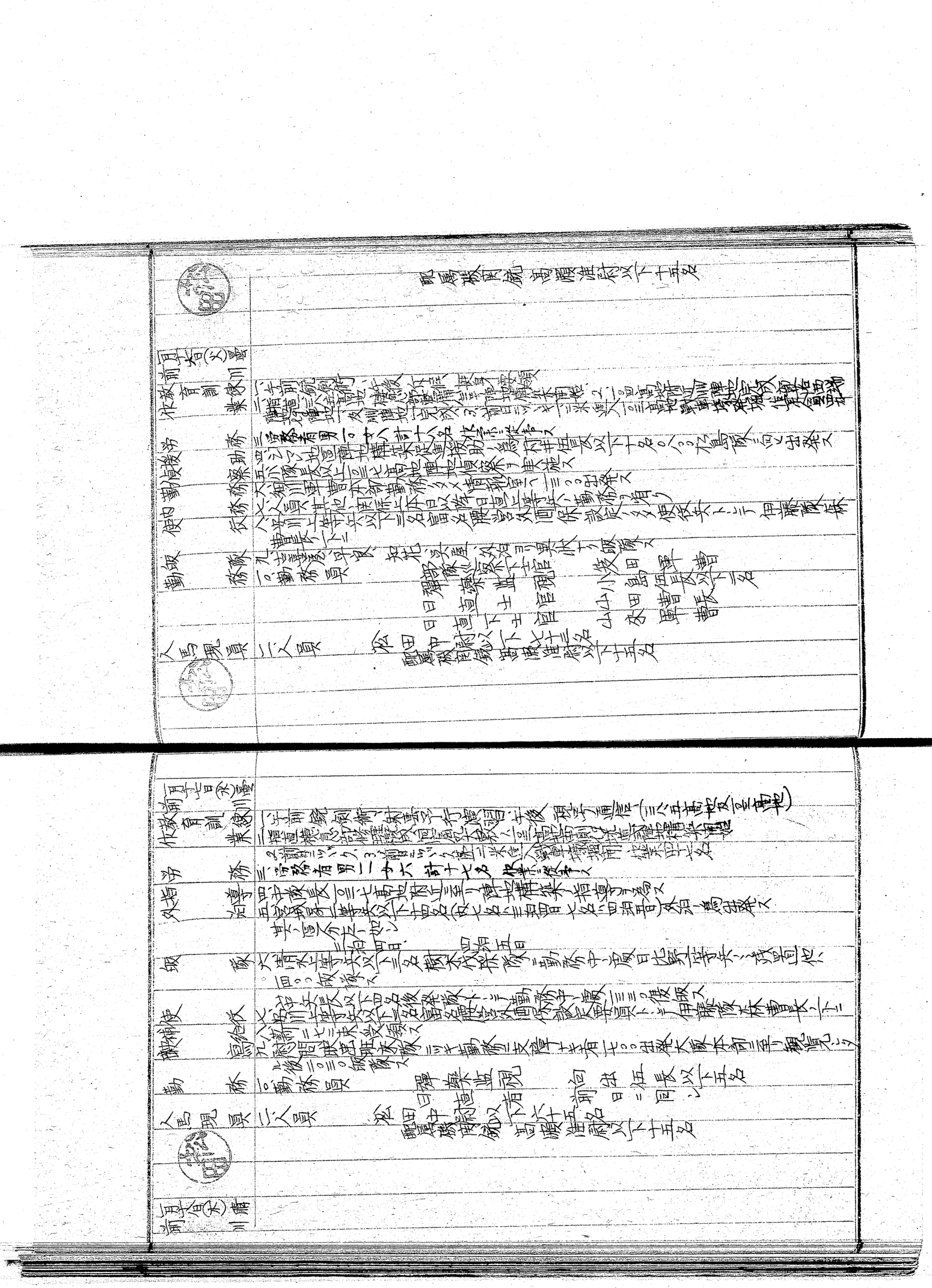
中隊作命

三、松作命第二号
第四中隊命令　一月十六日一八〇〇　前川
一、来ル二十日師団長随時検閲ノ為メ大隊ハ江マ陣地附近ノ陣地構築ヲ促進セントス
二、中隊ハ左記兵力ヲ差出シ江マ陣地附近ノ築城ヲ促進セントス

左記

下士官一　兵九　村井伍長　各小隊ヨリ三名宛
三、村井伍長ハ前項兵力ヲ併セ指揮シ明十六日〇九〇〇迄ニ志堅原ニ到リ第三中隊長松島少尉ノ指揮ニ入ルヘシ
服装ハ軍装ニシテ背嚢ヲ除キ円匙十字鍬各五ヲ携行スルモノトス
四、各小隊長ハ前項兵力ヲ〇八〇〇迄ニ村井伍長ノ指揮ニ入ラシムヘシ
五、細部ハ指揮班長ヲシテ指示セシム
中隊長　松田中尉

教育訓練　四、午前ハ軍装ノ点検整備、午後体操　仮標刺突
作業　五、各小隊共築城資材及器材整備
午後休養　作業人員五十名
使役　六、中山一等兵本部使役兵トシテ〇八〇〇出発一六〇〇帰隊ス
地図　七、当部隊防衛地区五十分ノ一膽写地図完成ニツキ配属及協力部隊ニ分配ス
帰隊　八、多田見習士官以下二名築城普及教育事修員トシテ師団ニ分遣中ノ処教育終了一八〇〇帰隊ス
外泊　九、吉喜屋、平良、知花、呉屋、本日ヨリ泊一日ノ予定ヲ以テ外泊ヲ許可サレ朝夫々出発ス
外出　一〇、休養日ニツキ午後一般ニ外出許可、下士官以下十八名外出全員定時限迄ニ異状ナク
補給　一一、野菜三〇〇斤、牛乳受領
面会　一二、比嘉善仁家族来隊面会許可
勤務　一三、勤務員
部隊衛兵　村田兵長以下五名
対空監視　中西兵長以下五名
弾薬監視　宮城上等兵以下二名
日直　前日ニ同シ
人馬現員　一四、勤務人員　松田中尉以下七十五名



配属機関銃 高瀬准尉以下十五名

一月十七日(火)曇
前川

教育訓練 作業
一、午前銃剣術、午後斤候、妻身要領
二、指道、三八五高地、棲息部整備、三等陣地構築開始、2、一〇四高地附近ノ陣地完成、第一西端陣地、夜ノ陣地一、夜ノ陣地一完成、3、前日ニツヽキ一二米進入、一〇三高地戦車壕発堀作業、金四五

労務 三、労務者男一〇、女八、計十八名、作業ニ従事ス

援助 四、シマン地區陣地構築促進援助ノ為村井伍長以下十名〇八〇〇松島隊ニ向ヒ出発ス

偵察 五、小隊長以上一〇三七高地陣地偵察ヲ実施ス

勤務 六、知川軍曹本部勤務タメ情報室ヘ一三〇〇出発ス

内務 七、人員其他ノ関係上本日以降日直上等兵ノ勤務ヲ省ク

使役 八、安川上等兵以下三名富名腰営外酒保設定ノタメ使役兵トシテ伊藤隊森曹長ノ下ニ

飯隊 九、古喜屋、平良、知花、呉屋、外泊ヨリ異状ナク飯隊ス

勤務 一〇、勤務員 部隊巡察下士官 笈田軍曹
弾薬監視 小島伍長以下二名
日直士官 山田曹長
日直下士官 山来軍曹

人馬現員 二、人員 松田中尉以下七十三名
配属機関銃 高瀬准尉以下十五名

一月十七日(水)曇
前川

教育訓練 作業
一、午前銃剣術、射撃マ行演習、午後視号ノ通信ノ(三八五高地及一〇三高地)
二、指道、棲息部修理、完成、同屋丸大敷ノ一〇三高地南側ノ坑道式陣地構築開始
2、前日ニツヽク、3、前日ニツヽク、第二米進入戦車壕堀開、作業四十七名

労務 三、労務者男一、女六、計十七名、作業ニ従事ス

指導 四、中隊長一〇三七高地附近ニ至リ陣地構築ノ指導ヲ為ス

外泊 五、宮城昇二等兵以下十四名(内七名ハ三泊四日、七名ハ四泊五日)外泊ノ為出発ス
其ノ區分左ノ如シ
三泊四日、四泊五日

飯隊 六、清水上等兵以下三名樹木伐採隊ニ勤務中ノ處日比野一等兵ノ残置他ハ一四〇〇飯隊ス

使役 七、安川上等兵以下三名富名腰営外酒保設定要員トシテ伊藤隊森曹長ノ下ニ中兵長以下四名後発隊トシテ勤務中ノ處一三三〇復飯ス

補給 八、薪二七ニ束受領ス

慰問 九、慰問映画班来隊ニツキ勤務ニ支障ナキ者一七〇〇出発大隊本部ニ至リ観覧シタル後二〇三〇飯隊ス

勤務 一〇、勤務員 弾薬監視 向出伍長以下五名
日直者 前日ニ同シ

人馬現員 二、人員 松田中尉以下六十五名
配属機関銃 高瀬准尉以下十五名

一月十八日(木)晴
前川

日命

一、一二〇九六日命第一七号抜萃

一、左ノ通リ発令セラル

任陸軍少尉　陸軍兵科見習士官　多田幸夫

二、補独立歩兵第十三大隊附　陸軍少尉　多田幸夫

第四中隊

三、右員書ノ通リ中隊附ヲ命ズ（以上昭和二十年一月十日附）

第四中隊　陸軍上等兵　天白哲夫
同　同　橋本正一
同　同　上部太二郎
同　同　柴田英郎
同　陸軍一等兵　前田睦男
同　同　松村喜市

六、右者兵精勤章ヲ附與ス

六、右者自一月十九日至一月二十三日、間師団ニ於テ実施スル對戦車築城及爆藥戦斗要領教育ニ修員トシテ参加ヲ命ズ
依而明十九日九時迄ニ第一（高等女学校）（首里西方四粁）ニ到リ該教育ヲ受クベシ
教官ハ　陸軍少尉　山本義中
陸軍工兵准士校　佐貫少佐トス（以下省略）

七、右者自一月十九日至一月二十三日、間大隊本部ニ於テ勤務スベシ
第四中隊　陸軍一等兵　佐藤嘉正

日命追加

一、随時検閲對抗部隊要員トシテ準備訓練ノタメ明十九日ヨリ江戸隊、伊藤隊松田隊長ハ兵力各々四〇名ヲ指揮シ毎日十三時迄ニ予定地點ニ到リ遠藤大尉ノ指示ヲ受クベシ

二、對抗部隊ニ関係アル中隊、小隊ヨリ明十九日十時三十分迄ニ命令受領者ヲ本部ニ差出スベシ

教育訓練
作業
一、一三〇〇ヨリ一〇三〇、七高地ヲ中心トシテ防禦戦斗教練実施一六〇〇終了
二、指導、前進陣地坑道掘開ハ前日ニ合シ炊事場及風呂完成ス　前日ニ同ジ
三、前日ニツヽク三米藪ニ坑道一四米進入　作業人員四十七名

労務
四、労務者四〇　六女九　計一五　作業ニ従事ス

鑿井
五、三八五高地北側斜面ニ鑿井開始

外出
六、午後一部外出許可ス外出者下士官以下五名外出定時限迄ニ異状ナク帰隊ス

使役
七、安川上等兵以下三名前日ト同任務ニテ富名腰ヘ

酒保
八、酒保品トシテ砂糖煙草購入ス

勤務
九、勤務員　弾薬監視　湧田二等兵以下三名
日直　春　前日ニ同ジ

人馬現員
一〇、人員　松田中尉以下六十五名
配属機関銃高瀬准尉以下十五名

一月十九日（金）晴

前川

日命

一、一九〇六日命第一九号抜萃

一、明二十日陸軍工兵准士校ヨリ派遣ノ佐貫少佐防衛陣地ノ現地指導ノ為来隊セラルニ依リ左ノ通リ心得ベシ

1、佐貫少佐ハ明二十日〇九〇〇本部ニ到着シ終日現地ニツキ指導ス同日夜懇談ニ十一日出発ノ予定ナリ

2、各隊（配属協力隊ヲ含ム）将校全員ハ〇八五〇迄ニ本部前ニ集合スルモノトス

3、各隊ハ平常通リ作業ヲ續行シアルモノトス

4、各隊長ハ担任陣地ニツキ十ルベク研究現地ニ於テ指導ヲ受クルモノトス

坂 遺族　村井伍長以下一〇名松島隊派遣中ノ處九〇〇原隊ヘ帰ル（斉藤軍医業務連絡ノ為野戦病院ヘ出張）

作業　随時施設対抗部隊準備訓練一七三〇終了
労務　三指導空襲警報ニ対シ準備ニツリ八、二、三作業隊共陣地構築実施
連絡　作業人員六十二名　労務者男一三、女八　計二十一名作業ニ従事ス
本部勤務　四山本軍曹〇八三〇ヨリ演習打合ノ為松島隊ヘ一二〇〇帰隊
自活　五佐藤一等兵本部事務室ニ於テ勤務
　六高元少尉袋田軍曹現地自活計劃実施ノ為區長ト連絡畑地借上ノ実地検分ヲ行フ
使役　七安川上等兵以下三名富名腰営外酒保設定ノ為作業場ヘ
給与　八前川區ヨリミルク受領　リヤカー、洗濯石鹸受領
補給　日用品甲、乙タオル及ハガキ受領
勤務　九勤務員　　彈藥監視　村田兵長以下二名
　日直者　前日ニ同ジ
人馬現員　下ノ人員　　松田中尉以下七十九名
　　配属機関銃　高瀬准尉以下十五名

一月二十二日（月）晴
前　川
戦備　一六三〇乙号　一八三〇丙号　一九三五乙号　二〇五〇丙号
命令　三九六号命第二〇号
配日　一来二十四日五時三十分ヨリ玉城国民学校校庭ニ於テ故陸軍兵長福屋武平以下四柱ノ告別式ヲ執行ス
術前左ノ通リ心得ヘシ
1、部隊指揮官ハ三輪大尉トス
2、第三中隊、機関銃、歩兵砲中隊ハ勤務ニ支障ナキ全員、其他各隊ハ各級代表者各一名参列スルモノトス
3、隊形ハ祭壇ニ面シ第三中隊、機関銃中隊、歩兵砲中隊、各隊代表者ノ順序ニ中隊縦隊大隊ノ横隊トシ隊間ハ六歩トス
4、服装ハ儀式場合ノ軍装トシ略綬佩用トス
5、第三中隊ヨリ儀仗兵トシテ兵長指揮スル一分隊（七名）ヲ差出スヘシ
6、各中隊ハ喇叭手一名宛十四時迄ニ式場ニ差出シ部隊指揮官ノ指示ヲ受クヘシ
7、告別式當日ノ業務分担及式次第別紙第一、第二ノ如シ

別紙第一、告別式委員並委員助手業務分担表

委員長

區分	委員	助手	使役兵差出區分	摘要
庶務係	副官	小林曹長 宮本	本部兵二名	遺骨ノ取扱其他
式場係	南吉中尉	細川軍曹 井関伍長	三中兵二名 歩中兵二名	式場ノ準備及後始末前日夕迄ニ清掃準備完了スルモノトス
受付係	石川准尉	中西軍曹	通信兵二名	
進行係	香椎中尉	外崎曹長		式ノ進行

式次第

一、参列者整列
二、指揮官部隊長ニ敬禮
三、着　席
四、僧侶登場
五、一同起立拜禮
六、着　席
七、委員長開式ノ辞
八、僧侶焼香
九、祭主　祭詞
十、弔　詞
十一、讀　経
十二、祭主　焼香
十三、参列者焼香
十四、一同起立拜禮
十五、委員長閉式ノ辞
十六、僧侶退場
十七、指揮官部隊長ニ敬禮
十八、参列者退場

左記ノ者陸軍進達第五三号ニ依リ兵精勤章ヲ付与ス

隊号	階級	氏名
四中隊	兵	中西芳文
	同	上田喜義
	上	牧田保
	同	齋藤秀次
	同	恭正
	同	乙田光男
	同	黒田玉光
	同	小川紋蔵

一月二十日附

隊号	階級	氏名
四中隊	上	小野則生
	同	森井齋吾
	同	向井宗助
	同	大西周太郎
	一	南部俊一
	一	木津仁作
	一	後藤一郎

作命

作命三、石五任命第五号

独立歩兵第十五大隊命令 一月二十三日一三〇 糸数

一、敵ハ本島ニ於ケル飛行場ノ壊滅ヲ企図シアルモノヽ如ク其ノ艦砲射撃ヲ受クルノ算大ナリ

二、大隊ハ石六四旅作命第五〇号ニ基キ敵ノ艦砲射撃砲爆撃ニ対シ万全ヲ期スル為アラメ準備セントス

三、各隊ハ左ノ如ク敵ノ艦砲射撃ニ対シ準備スヘシ

1、兵器弾薬糧秣其ノ他軍需資材ヲ徹底的ニ疎開掩蔽ス

2、人員馬匹ハ艦砲射撃ニ対応シ得ル洞窟ニ退避準備ス

3、偽装遮蔽ヲ徹底的ニ実施シ特ニ道路其ノ他陣地周辺ヲ彷徨セサルコト

4、地方人ノ指導ヲ適切ニシ流言蜚語ノ流布ニ注意スルコト

四、予ハ糸数城址ニ在リ

大隊長 飯塚豊三郎

配置

四、〇六三〇南方ヨリグラマン、ワイルドキャット計七機襲来シ首里方面ニ爆撃ヲ加ヘルト同時ニ中隊ハ全員甲号戦備ノ配置ニツク

十三時前記命令ヲ受領シ一部以テ弾薬糧秣ノ分散及掩護ヲ確実ニシ高元少尉ハ部落民ノ中待避状態ヲ視察シ且ツ指導ナシ又暴露陣地等ノ偽装及交通統制ヲ実施シ以テ艦砲射撃ニ対スル準備ナス

勤務

衛兵勤務員 日直士官、下士官 前日ニ同シ

対空監視哨 水石兵長以下五名

部隊巡察将校 多田少尉

弾薬監視 西中一等兵以下二名

入馬現員 六八人員

松田中尉以下八十九名

配属機関銃 高瀬准尉以下十五名

一月二十四日(火)晴

前日戦備 川

備 一、丙号 一六三〇 丁号

命ニ石九六日命第二号

左ノ通リ本部巡察将校ニ服務スヘシ

二月一日 高元少尉

臨時検閲　三、師團長閣下〇九〇〇臨時検閲ノ為来隊ニツキ〇七三〇中隊長以下各出発一三〇〇演習開
始一〇〇〇終了一三〇〇帰隊

教育訓練　四、午前学課、午後対戦車肉薄攻撃
作業　五、指揮、前日同シ、前日ノ分完成対空射撃陣地構築（三八、五高地西側及村落南部）
労務　＊陣地構築[illegible]労務者男四〇名女九十名計十三名作業ニ従事ス
格納準備　六、陣内糧秣格納ノ洞窟選定ノ為吉田曹長渡田軍曹陣内ヲ偵察ス
對民教育　七、一三〇〇部落落在郷軍人會、警防團、婦人會、男女青年團ヲ集合セシメ中隊長
現下ノ情勢ト部落民ノ覚悟ニツキ約四十分ニ亘リ訓話ヲ終リ後高元少尉ヨリ其ノ具体
的ナル敢行説明並ニ空襲時ニ於ケル動作其他ニ関シ学課ヲ実施一三〇〇終了解散ス
勤務　八、勤務員　部隊衛兵　和田伍長以下五名
弾薬監視　西中一等兵以下二名
日直　前日ニ同シ

人馬現員九八人員　松田中尉以下八十三名
配属機関銃高瀬准尉以下十五名

一月二十四日（水）晴
前日　前川

命令　一、石九六日命第二号
第四中隊　陸軍軍曹　細川　勲
任陸軍曹長（一月二十日附）

依命　二、石一五依命第六号
独立歩兵第十五大隊命令　一月二十四日一〇〇〇屋嘉部
一、大隊ハ情勢ノ変化ニ依リ現作業ヲ中止シ築城資材ノ整理ヲ実施セントス
二、各隊ハ明二十五日ヨリ作業ヲ中止シ築城資材ノ整理ヲ実施スヘシ
三、細部ニ関シテハ別ニ指示スルモ特ニ防諜ニ注意スヘシ
大隊長　飯塚　豊三郎
細部指示　省略

中隊依命　三、松依命第三号
松田中隊命令　一月二十四日二一〇〇前川
一、中隊ハ石十五依命第六号ニ振リ現作業ヲ中止シ築城資材ノ整備ヲ実施セントス
二、各小隊ハ明二十五日午前中既ニ完成シアル陣地（洞窟及積土等）ノ偽装ヲ完了シ
午後築城資材ノ整備ヲ実施スヘシ
三、諸材料ノ集積其他ニ関シテハ多田少尉ヲシテ指示セシム
四、細部ハ追テ指示ス（省略）

教育訓練　四、午後学課[illegible]対戦車[illegible]少尉、[illegible]設置ニツキ多田見習士官
作業　五、指揮[illegible]対空射撃陣地[illegible]構築
[illegible]労務者男三十女七計十九名作業ニ従事ス

告別式　六、一五三〇ヨリ玉城國民学校ニ於テ故陸軍兵長稲嶺正子以下四柱ノ告別式執行サレ中隊ヨリ
各級代表者トシテ中隊長、吉田曹長、山中兵長参列一七〇〇終了帰隊ス

格納　七、陣内糧秣（玄米一〇〇俵、乾パン六〇梱、四〇二十梱、罐詰二十梱、ビタミンB補充食一〇梱、
味噌五梱、砂糖五袋、黒糖二樽、食塩一俵）ノ運搬及分散格納実施一部民家ノ
大部分ヲ指揮班棟自部宿泊洞窟内ニ格納ス

支払　八、本月分俸給受領支払ヒ
依頼　九、青木軍曹以下四名後発隊ニ於テ勤務中ノ處一九〇〇中隊ニ復帰ス

勤務　一〇、勤務員　弾薬監視　中間二等兵
日直士官　加藤曹長
日直下士官　岡本伍長

人馬現員二八人員　松田中尉以下九十三名
配属機関銃高瀬准尉以下十六名

一月二十五日（木）晴　前川

前
教育訓練　一、午前学科、攻撃、陣地[illegible]
作業　二、指揮[illegible]
身体検査　三、〇〇〇ヨリ大隊本部ニ於テ月例身体検査実施サル
作業　労務者男一〇、女一〇、計二十名作業ニ従事ス　[illegible]被服庫運搬ス
移転　四、指揮班及直轄小隊陣地棲息部ニ移転ス（夕食後）
外出　五、本日部外出ヲ許可ス　午後下士官以下二十三名外出全員異状ナク帰隊ス
補給　六、部落ヨリ野菜ヲ受領ス
勤務　七、勤務員
　　日直士官　吉田曹長
　　日直下士官　小来軍曹
人馬現員　八〇人員
　　松田中尉以下九十三名
　　配属According 高瀬准尉以下十六名

松田（印）

一月二十六日（金）曇　前川

作命
一、宮十五作命第八号
　　独立歩兵第十五大隊命令　一月十六日二〇〇〇　屋嘉部
一、軍ハ沿岸海上局地輸送力強化ヲ企図シ木造船ノ造船ヲ実施セラル
二、大隊ハ右作命第三号ニ基キ造船要員ヲ差出シ軍経理部長ノ指揮ニ入ラシメントス
三、第一、第二、第三、第四、第五中隊長ハ各々兵一名ヲ明後二十八日〇五〇〇迄ニ本部ニ差出シ
　　三輪大尉ノ指示ヲ受ケシムベシ
　　服装ハ軍装ニシテ各自毛布二携帯口糧甲三日乙二日及夜食携行セシメ且ツ俸給ハ
　　三月分迄ヲ支給スルモノトス
四、三輪大尉ハ前項人員ヲ先任者ノ引率ヲ以テ二十八日〇四〇〇迄ニ嘉手納駅前ニ到ラシメ
　　軍経理部長ノ指揮下ニ入ラシムベシ
　　大隊長　飯塚豊三郎

中隊作命　二、松作命第四号
　　第四中隊命令　一月二十六日二三〇〇　前川
一、大隊ハ造船要員ヲ軍経理部長ノ指揮ニ入ラシメラル
　　軍ハ沿岸海上局地輸送力強化ノ為木造船造船ヲ企図セラル
二、中隊ハ前項目的ノ為兵力ヲ差出サントス
三、第一小隊酒井一等兵ハ造船要員トシテ明後二十八日〇五〇〇迄ニ本部ニ到リ三輪大尉ノ
　　指示ヲ受クベシ
　　服装ハ軍装ニシテ毛布二携帯口糧甲三日乙二日及夜食ヲ携行スベシ
　　中隊長　松田中尉

教育訓練　三、午前学科、射込隊ノ編成及要領、午後[illegible]内射撃設備
作業　四、各小隊共陣地材料集積及一部ハ以下兵器被服梱包ノ洞窟内ニ兵器被服庫移轉ス
　　（[illegible]名）
労務　五、労務者休務
支払　六、宿舎料受領區長ニ対シ支払フ
補給　七、薪八〇〇kg及甘藷五俵本部及前川區ヨリ受領
勤務　八、勤務者
　　日直者　前日ニ同シ
人馬現員　九、人員
　　松田中尉以下九十三名
　　配属高瀬准尉以下十名

松田（印）

一月二十七日(土) 曇

前川

日命

二、一二九六日命第二五号ノ抜萃

陸軍中尉 天倉廉一郎

免独立歩兵第十五大隊中隊長

補独立歩兵第十五大隊附

第四中隊附ヲ命ス

陸軍中尉 天倉廉一郎 (一月二十五日附)

四、

五、命通信班長 陸軍中尉 道久憲

第五中隊附ヲ命ス (一月二十五日附)

作命

二、石五作命第九号

独立歩兵第十五大隊命令 一月二十七日一六〇〇 屋嘉部

一、師団ハ名嘉眞及金武附近ニ於テ再ビ木材約五万本ノ伐採ヲ企図ス

二、大隊ハ石作命丁第三〇号ニ基キ伐採隊要員ヲ差出サントス

三、関係各隊長ハ左記兵力ヲ一月二十七日〇六〇〇迄ニ大隊本部ニ差出シ日比曹長ノ指揮ニ入ラシムベシ

左記

第四中隊 下士官一 兵五 (抜萃)

器具 鋸二、斧一、

摘要 一、服装ハ軍帽トシ背嚢被甲ヲ除キ毛布二、日用品若干ヲ携行セシムルモノトス

二、成ル可ク伐採経験ヲ有スルモノヲ選定スルモノトス

三、官等級氏名ヲ二十七日一六〇〇迄ニ報告スルコト

四、日比曹長ハ前項兵力ヲ指揮シ一月三十日〇九〇〇迄ニ其ノ新原園民学校ニ到リ師団工兵隊附根岸少尉ノ指揮ニ入ルベシ

大隊長 飯塚豊三郎

中隊作命

三、松作命第五号

第四中隊命令 一月二十七日一八〇〇 前川

一、師団ハ名嘉眞及金武附近ニ於テ五万本ノ伐採ヲ企図サレ部隊ハ之ガ為伐採隊要員ヲ差出サル

二、中隊ハ石五作命依命第九号ニ基キ伐採隊要員ヲ差出サントス

三、左記人名ノ者ハ中西兵長ノ指揮ヲ以テ一月三十日〇六〇〇迄ニ大隊本部ニ到リ第一中隊ヨリ差出サル、日比曹長ノ指揮ニ入ルベシ

四、服装其他細部ニ関シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

中隊長 松田實

教育訓練

四、〇九〇〇ヨリ各小隊毎ニ陣地附近ニ於テ肉薄攻撃演習実施

五、午後一三八五高地及一四二高地附近ニ於テ応用射撃ヲ実施ス

作業

陣地材料ノ運搬集積ヲ実施 作業人員五十五名

六、労務者男二五、女二七 計五十二名作業ニ従事ス

補給

七、人事務用消耗品受領ス

2、鉄帽、水筒、飯盒受領ス

3、非常用不炊ノ俵及陣地用水甕三ヶ受領ス

4、梱包用藁縄受領ス

勤務

八、勤務員 部隊衛兵 中西兵長以下五名

日直 吉右 前日ニ同ジ

人馬現員

九、人員 松田中尉以下八十八名

配属機関銃 萬瀬准尉以下十名

松田

一月二十八日（日）曇

前川

日命

一、一九六日命第三六號

第四中隊　陸軍一等兵　山本廣市

同　同　同　小堀富久也

右者石第六八二〇部隊ニ轉屬ヲ命ス

二、第四中隊　陸軍一等兵（一月十一日附）　平川年一

右者中部第三十八部隊ニ轉屬ヲ命ス

三、本職明二十九日〇九〇〇出發新駐地現地偵察ヲ実施ス

副官、各中隊長、三輪大尉、香椎中尉、小松準尉、土屋中尉、武藤主計中尉ハ隨行スヘシ

晝食ヲ携行スルモノトス

依命

二、石十五作命第一〇号

独立歩兵第十五大隊命令　一月二十八日一六〇〇　屋嘉部

一、大隊ハ轉移準備及設營ノ爲メ一部ノ兵力ヲ新駐地ニ先行（先遣）セントス

二、遠藤大尉ハ先發隊長トナリ左記兵力ヲ指揮シ明二十九日〇八〇〇出發浦添村

中西附近ニ到リ轉移準備並設營ニ任スヘシ

左記

各中隊　將校（若クハ准尉、曹長）各一　下士官各一、兵各五

三、各隊長ハ前項兵力ヲ明二十九日〇七三〇迄ニ本部ニ差出シ遠藤大尉ノ指揮ニ入ラシムヘシ

四、服裝ハ軍裝トシ携帶彈藥各人六〇發糧秣五日分其他所要ノ寝具ヲ携行スヘシ

五、細部ニ關シテハ別ニ指示ス

大隊長　飯塚豊三郎

中隊依命

三、松作命第六号

第四中隊命令　一月二十八日一八〇〇　前川

一、大隊ハ轉移準備並設營ノ爲一部ノ兵力ヲ新駐地ニ先遣セラル

二、中隊ハ一部ノ兵力ヲ新駐地ニ先遣セントス

三、葛尾少尉ハ前項目的ノ爲左記兵力ヲ率ヒ明二十九日〇七三〇迄ニ本部ニ到リ先發隊長

遠藤大尉ノ指揮ヲ受クヘシ

左記

下士官　山田曹長　七　兵　三小隊　二名　指揮班第一第二小隊各一名　計五名

四、服裝其他ハ石十五作命第一〇号ニヨル外細部ニ關シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

中隊長　松田賢

依命

四、石第十五作命第一一号

独立歩兵第十五大隊命令　一月二十八日一六〇〇　屋嘉部

一、大隊ハ配備変更ニ伴フ軍需資材ノ輸送ヲ開設セントス

二、石田中尉ハ左記兵力ヲ指揮シ速カニ軍需輸送ヲ開設スルト共ニ主力ノ出発後ニ於ケル

残務整理ニ任スヘシ

左記

差出部隊＼区分	将校	曹長	軍曹、伍長	兵	計
本部	石田中尉		岡田兵技軍曹 岸軍医計軍曹	一四	一七
各隊除ク		第五中隊畑山曹長	各一	各一〇	六七
歩兵砲中隊	坂井少尉		一	一五	一六
通信班			一	五	六
作業小隊				五	五
計	二	一	一〇	九九	一一二

三、各隊長ハ前項兵力ヲ明二十九日〇八〇〇現在地ニ於テ石田中尉ノ指揮ニ入ラシムヘシ

四、細部ニ關シテハ別ニ指示ス

大隊長　飯塚豊三郎

中隊依命

五、松作命第七號

第四中隊命令　一月二十八日一八〇〇　前川

一、大隊ハ配備（変更）ニ伴フ軍需資材輸送（及各中隊主力出発後ニ於ケル）ヲ開始ス